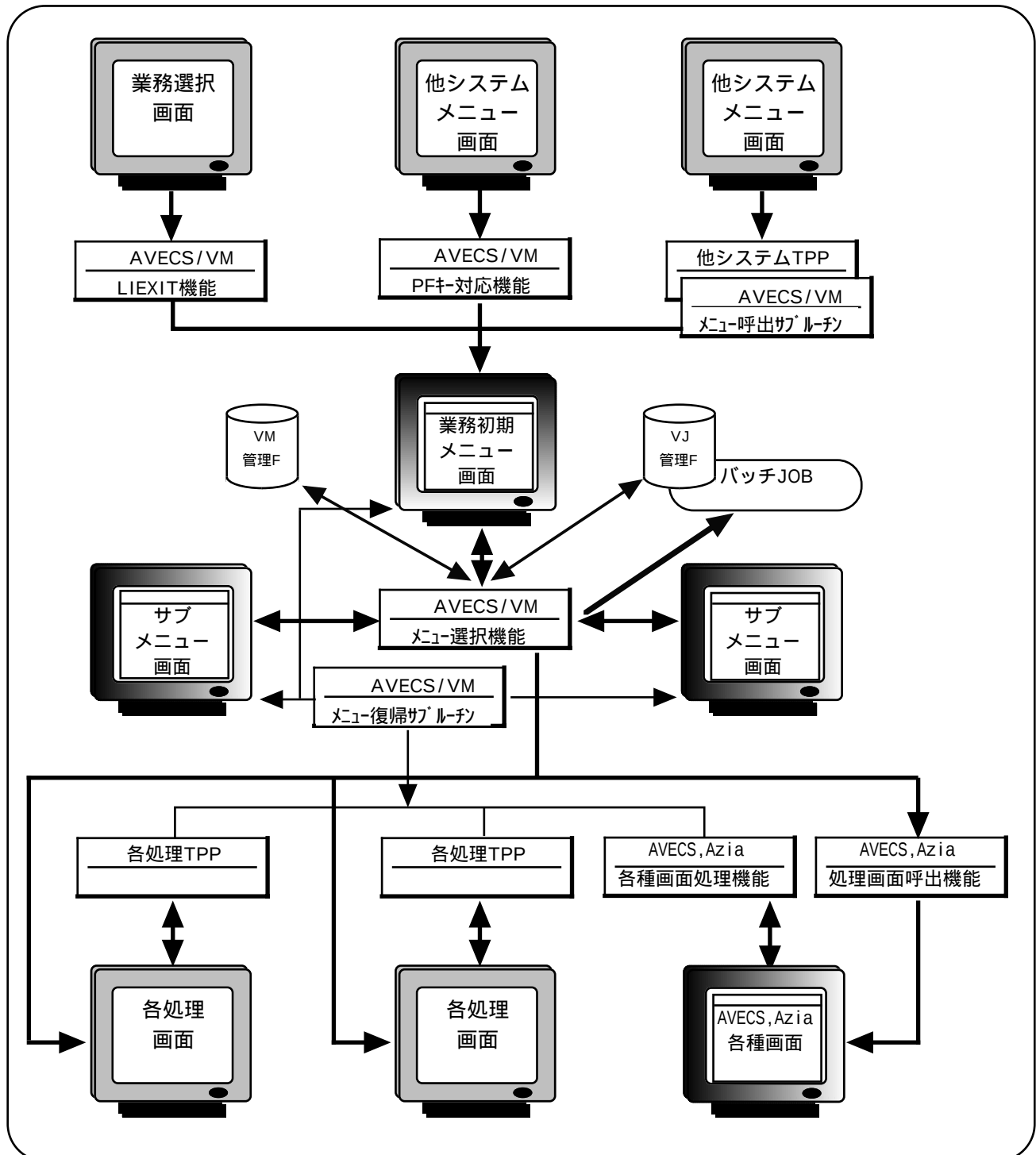


V I Sメニュー管理システムのご紹介

VISメニュー管理システム(AVECS/VM)はVISにおける各種処理選択の為のメニュー機能を汎用的に提供することを目的としています。

1. システム構成図



2. 各種機能と特徴のご紹介

a. 本メニューは、LIXIT,AP内におけるPFキー押下,もしくは専用のサブルーチンのいずれかによって呼び出されます。又、本メニューからは、各ユーザーTPPの初期画面,本システムの他のメニュー画面,AVECSやAziaの各処理画面等の選択やAVECS/VJ配下のJOBの起動を行うことが可能です。

尚、各処理から本メニューに戻る時は、基本的には専用のサブルーチンを用いますが、業務処理が問い合わせ(INQ)型のトランザクションとなっている場合はPFキーによって戻るよう設定することも可能です。

b. AVECSやAzia'n Transferの加入者管理を利用して、初期メニューの内容を加入者毎に設定することが出来ます。これは営業所,支店,本店といった単位でメニュー内容を変更したい時などに有効です。尚、本システムではメニューをメニューID+APIDで管理していますので、AP毎に異なる初期メニューを設定しておくことが出来ます。

またAPIDに「*COMN」という値を設定すると各AP共通のメニューとみなされ、どのAPに入った場合も同じメニューが表示されるようになります。

c. AVECSやAzia'n Transferと高い親和性を持っているので、こういったサブシステムの各種検索画面や操作画面を最初から内容が表示された状態で呼び出せます。

d. メニュー上の表現に幅をもたせることが出来ます。例えば...

- ・ 1つのメニューに最大40個の処理項目を登録出来ます。
- ・ 処理項目を選択するための番号は1～99番まで使用可能ですので、処理項目を同一メニュー内でグループ分けしやすくなっています。
- ・ 登録した処理やメニューの見出しの色も変更可能です。

e. 利用者の便宜を図る為のちょっとした機能が充実しています。例えば...

- ・ 最近利用された処理を表示する項目を(最大6個)登録しておくことが出来ます。
- ・ メニューからメニューを呼び出していくような場合、入力する番号を「.」でつなげていくことにより次のメニューで選択されるべき処理を直接呼び出すことが可能です。
- ・ 番号を入力するかわりにカーソルを位置付けて処理を呼び出すことも出来ます
- ・ 本メニューから直接ログアウトしたりVISから切断することも出来ます。

f. メニューより選択される処理に対してパスワードや端末IDによる選択可否のチェックを行うことが出来ます。現段階では本機能はAVECS/VJシステムのパスワード/端末情報の資源を利用して実現されています。

又、選択する際入力したパスワードや項目毎に予め設定しておけるパラメータ情報(最大20桁)を、専用のサブルーチンを用いて本メニューから呼ばれたユーザーTPP内にて取得することも可能です。このことにより同一TPPを呼び元のメニューにより異なるパラメータを与えて実行することが可能となります。

3. 画面イメージ

a. メニュー画面

本サブシステムの提供するVISメニュー画面です。

VMR050		ファイル転送業務メニュー		01-01-23 21:43:52	
番号=>				E:終了	
01	受信/印刷対象データ検索&操作	**	各種管理情報	メンテ	
		51	加入者情報	メンテ	
03	ファイル明細状況検索	52	端末情報	メンテ	
		53	プリンタ情報	メンテ	
05	受注データ送信指示				
		61	ファイル情報	メンテ	
07	発注データ配信処理起動	62	JOB起動(Fセット時)	メンテ	
		63	JOB起動(F抽出完了時)	メンテ	
09	引当処理関連メニュー	64	送信時画面情報	メンテ	
		65	受信時画面情報	メンテ	
		66	帳票情報	メンテ	
		67	端末制御情報	メンテ	
		68	デバイス情報	メンテ	
20	帳票出力状況検索&操作(AZ)	69	操作説明情報	メンテ	
		**	最近利用された処理達		
		91	JOBスケジュール実行状況	検索	
		92	スケジュール情報	生成	
		93	スケジュール情報	メンテナンス	
40	会計 転送メニュー	94	受信/印刷対象データ検索&操作		
		95	JOB実行状況一覧(グループ別)		
パスワード		オプション			

b. メニュー情報メンテナンス画面

以下のVIS画面でメニュー情報のメンテナンスを行ないます。

VMR060*		*** VISメニュー情報メンテナンス		頁No 1 01-01-23 21:44:52	
処理=>		R:読込		1,[頁No]:改頁	
		I,DL,DD,K,M,P:編集		L:確認	
		D:削除		9:終了	
メニューID	AZMNU2	AP名	AVECAP	チェック区分	
見出し	ファイル転送業務メニュー			見出し色	C
補助メッセージ	E:終了			補助メッセージ色	G
初期メッセージ					
No	処 理 名 称	C	KB	処 理 I D	処理引継パラメータ
1	受信/印刷対象データ検索&操作	W	C	AXS_51	
3	ファイル明細状況検索	W	L	AX52AL	
5	受注データ送信指示	W	C	AZSEND	JYUCHUDI
7	発注データ配信処理起動	Y	J	HACHU_SEND	
9	引当処理関連メニュー	M	M	HIKMNU	
●補足説明					
<C:色> W:白 G:緑 C:シアン B:青 R:赤 Y:黄 M:マゼンタ					
<KB:区分> M:メニュー L:画面 J:JOB <処理ID> M:メニューID L:MFDL名 J:JOB名					

4. 使用条件等

- OS : ACOS-4 「XVP」3.1以上又は「XVP/PX」
これ以前のOSを御使用の場合は別途御相談下さい。
- PP等 : VIS及びRIQS (V1又はV2)がインストールされている事。

VISメニュー管理システム(AVECS/VM) R2.1

製造元 (有)Soft And Soul
tel: (03)3370-7051
fax: (03)3320-0950
e-mail: azian@softandsoul.co.jp

Avecsは、株式会社Imagicaシステムズ[®] 及び
有限会社ソフト・アンド・ソウル の登録商標(申請中)です。
本書に記載された社名・商品名は各社の登録商標・商標です。